

地域材展示施設 創森館

平成 21 年度 木造公共施設整備事業



北信州森林組合

本所・中野支所	〒383-0061 中野市大字壁田 938 番地 1 URL http://www.jforest-kitashinshu.or.jp	TEL 0269-38-0371 (代) FAX 0269-23-5350 E-mail musasabi@jforest-kitashinshu.or.jp
飯山支所	〒389-2255 飯山市大字静間 383 番地 14	TEL 0269-62-8111 FAX 0269-62-8111
山ノ内支所	〒381-0405 山ノ内町大字夜間瀬 6819-1	TEL 0269-33-8665 FAX 0269-33-8678
木島平支所	〒389-2302 木島平村大字往郷 973-1	TEL 0269-82-3123 FAX 0269-82-3123
野沢温泉支所	〒389-2592 野沢温泉村大字豊郷 9817	TEL 0269-85-3114 FAX 0269-85-3803
豊田事業所	〒389-2192 中野市大字豊津 2508	TEL 0269-38-3111 FAX 0269-38-2774
ふるさと物産センター ね ん り ん	〒389-2613 野沢温泉村大字虫生 2383-1	TEL 0269-85-4441 FAX 0269-85-4441

地域材展示施設（創森館） 竣工にあたり



北信州森林組合 代表理事組合長 高森 壽實夫



当組合では、かねてより念願でありました「地域材展示施設（本所併設）」を、昨年の組合臨時総代会において建設についてご決定を頂き、この度、開所を迎えることができましたことは、ひとえに皆様方のご協力、ご支援の賜物と、役職員一同感謝しております。

この施設は、県の平成 21 年度木造公共施設整備（森林整備加速化・林業再生）事業を活用し建設されたもので、施設の構造は、全て地域材を使用し、最近では珍しいトラス工法により作られており、建設中から大勢の視察者があり、今後も地域材展示施設としての活用に大いに期待できるものと確信しております。

当森林組合管内の森林面積は、約 37,000ha で、森林組合では、この地域の森林を元氣な森林にし、この森林の恩恵を皆様方に最大限受けていただくことが出来ますよう頑張っております。

しかしながら、近年の林業を取り巻く情勢は、依然として厳しいものがありまして、国、県の方でも「森林・林業再生プラン」を立ち上げ、木材需給率 50%以上、地球温暖化防止等の施策を中心にして事業展開をみせており、当森林組合におきましても、それらの施策を活用しながら、皆様方のご期待に沿えるよう鋭意、創意工夫しながら事業を実行しておりますが、なかなか思うように行っていないのが現実でございます。

そのような中で、私ども森林組合では、「機を見てせざるは勇無きなり」の諺の通り、この大切な森林を次世代へ引き継いでいくためにも、一步一步、着実に事業を進め、少しでも前進して参りたいと思っております。

そして、この施設の建設を契機に、この施設を拠点にしながら、役職員一同、心を新たに、この地域が「緑豊かな森林」となるよう、一層の努力をして参りたいと思っておりますので、今後ともよろしくお願いいたします。

なお、この施設の建設に当たりましては、中野市のご指導と国、県のご協力に感謝申し上げますとともに、皆様方のさらなるご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げましてご挨拶いたします。

◆ 事業概要

○事業主体

名 称	北信州森林組合
設 立	平成 13 年 12 月 1 日
組合員数	6,075 名
出資金額	92,995,700 円

○事業概要

木造 2 階建	延床面積 338 m ²
施設	内部・外部木材展示スペース 事務室、会議室、休憩室

○事業費（税別）

本体工事	51,866,000 円	（株）サンタキザワ
設計業務	1,890,000 円	中山建築設計事務所
監理業務	756,000 円	中山建築設計事務所

◆ 創森館について

北信州地域で初めての地域材展示施設となる建物であるため組合員および地域の皆さんに親しみを持っていただけるように、9月3日から新聞紙面等で愛称の募集を行いました。9月24日の締切までに37点の作品応募があり、建設委員会の投票で上位5点を入選作品としました。入選作品5点について、役員で投票を行った結果、『創森館』が最高得票となり選考されました。

当選者

中野市大字越 渡辺栄次（組合員）

内部の概要 大断面集成材を使わずに、トラス構造の採用により間伐材をふんだんに使用した建築です



事務室扉

グレイスウッド
北三

スギ突板をガラス
に挟んであります。
文字は象嵌です。



**受付
カウンター**

天板：アカマツ
腰板：スギ



事務室

天井：スギ
腰板：スギ
床板：カラマツ
梁：カラマツ
磨柱：スギ
管柱：スギ



**展示
スペース**

天井：スギ
腰板：スギ
床板：カラマツ
梁：カラマツ
磨柱：スギ



階 段

段板：アカマツ
ササ：アカマツ
腰板：スギ
手摺：カラマツ



会議室

天井：スギ
腰板：スギ
床板：カラマツ
梁：カラマツ
磨柱：スギ



トラスの木材加工

大工さんが手刻みで加工しました。

トラス陸梁はL=9.3m 21cm×13.5cm
北信地域にある人工乾燥器に入る最長の
長さです。

真束は 30cm×30cm 角材の中央部を手
加工で 24cm×24cm にしました。



私たち森林組合の めざすもの

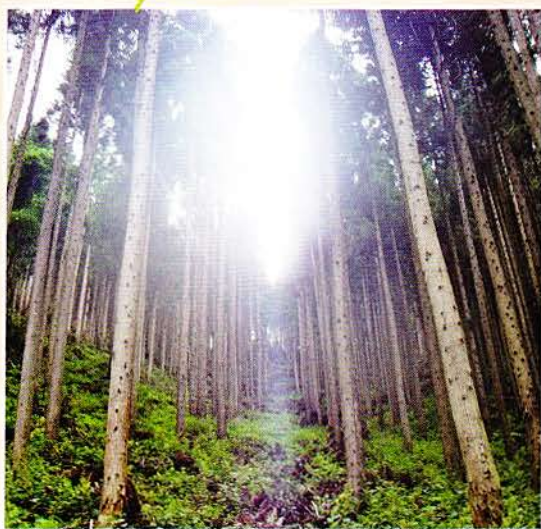
- 一、森林の恵みに感謝し、地球環境保全のため、豊かな森林を未来に引き継ごう。
- 一、森林を守り育て林業と山村を活性化しよう。
- 一、森林組合への積極的な参加によって、協同の力を発揮しよう。
- 一、自主・自立、民主的運営を基本に、開かれた組合経営を目指そう。
- 一、協同の理念と誇りある仕事を通じて、共に生きがいを追求しよう。

地域の資源を活用し 林業再生を目指して 搬出間伐に取り組んでいます。

搬出コスト削減のため、列状間伐を行っています。

列状間伐は、コストダウンだけでなく、残存木の損傷を軽減するとともに、森林上の材積を確実に間引くことができ、効果的な間伐ができます。

間伐を繰り返して、ある程度の間隔が開いた森林では、点状搬出間伐を行っています。



下右の写真にあるガードを使い、残存木の損傷を軽減しています。また、場所によっては下左のような森林でも搬出間伐を行っています。



- 列状間伐：立木の優劣に関係なく列状に伐倒を行っていく。確実に定量を間引く事ができ、残存木の損傷が少ない。残列と伐列により3残1伐・2残1伐などがある。
- 点状間伐：劣勢木を中心に伐採を行っていく。ただし、定量を間引くためには本数での管理は難しい。残存木の損傷等リスクがある。